Q 2Dの機器データをベースに 3D 形状を作成したい

A 2Dの機器データを[断面に展開]で各視点方向に展開し、立体図形で形状を作成します

2D の機器データをそれぞれの視点方向に合わせて貼り付けたものを下絵にし、[立体]コマンドで立体を組み合わせて形 状データを作成します。

		万円図」に切り皆えまり。 	
平面図 1/20 [平面] ▼	平面図		
		▼1FI	
正面図 1/20 正面】 💌	正面図		
▼2FL	-		
▼1FL			

、 各方向の位置合わせや、作図の基準に使用するため、原点位置を調整します。



oro	よくある質問

3 「平面図」ビューにて、機器の平面図形の基準点に原点を合わせます。

′ [表示]タブー[原点移動]コマンドを起動します。 配置の基準位置とする箇所にカーソルを合わせ、 クリックします。



- 4 読み込んだ機器データを、それぞれの方向のビューに配置します。
 - [図形]タブー[断面に展開]コマンドを起動します。

🅙 ホーム 🛛 図形 配管 タ	ガクト 電気 機器器具 ス	ーフ・インサート 建築	き ツール	加工表	長示 アドイン	
🔥 👬 サイズ変更	_123 _ 茴!サイズ変更	/ /E/A _	/	0円 •	🔹 👝 🗏 พระวภั	🐝 範囲複写 🔻 膨 ストレッチ
🗛 📠 編集 🖏 置換	回編集	/ 1以前 ▼		□ 矩形 、	🔻 🐸 🔄 דרעאר ד	◯️範囲削除 その他の編集 ▼
文字 ▼ ≣ ≣ ≣ 🗮	寸法線 ▼ 🛗 引出し線追加	≰‡前除 ▼	線 🔻	注記	▼ 立体 ▼ →←分割 ▼	墨断面に展開
文字	寸法線	仮線			汎用図形	

「ビュー専用」を選択し、正面図に配置する図形を選択し、コンテキストメニューの[確定]をクリックします。





カーソルを正面ビューに移動し、正面ビューの原点の位置でクリックします。 正面ビュー



同様に、右面図の図形も右面ビューに移動し、右面ビューの原点を基準に配置します。



2Dの機器データを元にして 3Dの形状データを作成します。 7

[図形]タブー[立体図形]などから使用する図形を選択し、サイズや作図方法、高さを指定します。

🅙 ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーフ	・インサート 建築 ツール 加工	表示アドイン
	/ 仮線 ▼ / ○円	
	↓ 当IR会 → 約 → 注曰	
	「印刷」では、「日本」では、」」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「日本」」では、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「」」、「日本」では、「日本」では、「日本」では、「」」、「」」、「」、「」、」、「」、「」、」」、「」、」」、「」」、「」、「	● エロ ● デ カ 割 ● 25 町 面に 服用
	PANRAS	
立体图	1形の配置	
直方	体 多角形柱 円柱 球	
	直方体	102点の位置 ▼
	面取り角柱 - サイズ	
	統 100	0 mm
	合形体 高さ 305	mm □ 縦
6) 曲折体	
	1 任意曲折体	
	丙酮角 外側角	横
	任意曲折体 [内側]R [外側]R	
	任意曲折体	
	任音曲折体	5高
	防罰置 防側角	
	任意曲折体 内側道 (外側)R	
	任意曲折体	画面上にある水色の四角点は図形の配置基準点です。
R. []	定	OK キャンセル
ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 z	リーブ・インサート 建築 ツール	加工 表示 アドイン 🜈 立体図形の配置
		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	(木	
	17	
V/17-	図形の変更	 高さ

●補足説明

3D 形状は[立体図形]コマンドの他に[機器器具]タブー[鋼材]コマンドや、[配管]タブー[配管]コマンド、[弁類]コマンドな どからでも作図できます。



平面ビューや正面ビューで図形の位置や高さを確認し、配置します。

●補足説明

配置した 3D 図形はそれぞれの視点方向からハンドルの操作で編集することができます。 移動ハンドル(青)



同様に他の部分も3D 図形を作図します。



作成した図形をユーザー部材に登録します。

10 [機器器具]タブー[ユーザー部材]コマンドを起動し、[ユーザー部材の配置]ダイアログの[ユーザー部材の追加] をクリックします。

🖭 ホーム	図形	配管 ダクト	電気	機器器具	スリーフ゛・インサート	建築 ツール	ħ	ロエ表示ア	パイン		
10	Та		熱源機器	77	🗇 洗面	🌍 スプリンクラー	-	🛅 ガスメーター	雷気 _	冨 鋼材 🛛 ▼	🖓 ユーザー部材 💦 🔻
	P	▕▙▎▙	エアハン	R	◎ 手洗い	📙 消火栓		💭 タンク類	い 設備 🎽	📝 配管架台	₩ <u>₩ ₩ 提供部材</u>
ファン	ポンプ	パッケージ そ0	0他 🔻	. MU	その他 🔻	その他	-		≠ 照明器具 ▼	占 支持金物	🧟 機器ライブラリ(Stem)
地研究相称	22	空間組	못	街生品	5日・継続	油小器目		ガフ器目	雷信	細材・古持全物	子の他

▲ ● 搬送機器	 ブレビュー プロパティ 拾い集計 プレビューを隠線処理する
77	
10 衛生器具	
🗿 その他	
	表示方向方面

11 「ユーザー部材の追加」ダイアログで名称や型番を入力し、「3D+CG」の「登録」をクリックします。 作成した立体図形を選択し、確定後、基準位置(原点)を指定します。



●補足説明

範囲選択などした際に選択した要素の中から不要な要素を選択解除したい場合は、

[オプション]-[選択要素の絞り込み]を使用します。

[要素タイプ]タブの「3D 図形」のみにチェックを入れると、選択した要素の中から立体図形のみを絞り込むことができます。



「ユーザー部材の追加」ダイアログの[OK]をクリックすると作成した立体図形をユーザー部材に登録できます。

